

# ベトナム国ハノイ市-福岡県に関する都市間連携

福岡県とハノイ市は、2008年より友好提携を開始し、2010年からは両都市の環境協力協定の下、環境担当行政官の招へい研修や環境教育セミナーなど様々な活動を実施してきた。本都市間連携では、現地ワークショップの開催、現地調査の実施、関係者との協議を通じて、ハノイ市の環境課題の解決に向けた①脱炭素推進に係る人材育成や情報共有、②本邦企業の脱炭素技術の導入検討を支援した。

## ベトナム国ハノイ市の気候変動対策

ハノイ市の脱炭素に向けて、「気候変動実行計画（CCAP）」の策定を進めている。「グリーン成長戦略（GGS）」に基づき、温室効果ガス排出量の削減、環境配慮型の製品・建設の推進、ライフスタイルの改善、持続可能な消費等に積極的に取り組んでいる。

## ベトナム国ハノイ市のSDGsの取組

ハノイ市の持続可能な開発に向けた行動計画(2017年)に基づき、2030年までのSDGsの達成目標に向けて、持続可能なエネルギーの確保、天然資源の保護、気候変動への適応等を目指している。

## 福岡県の気候変動対策

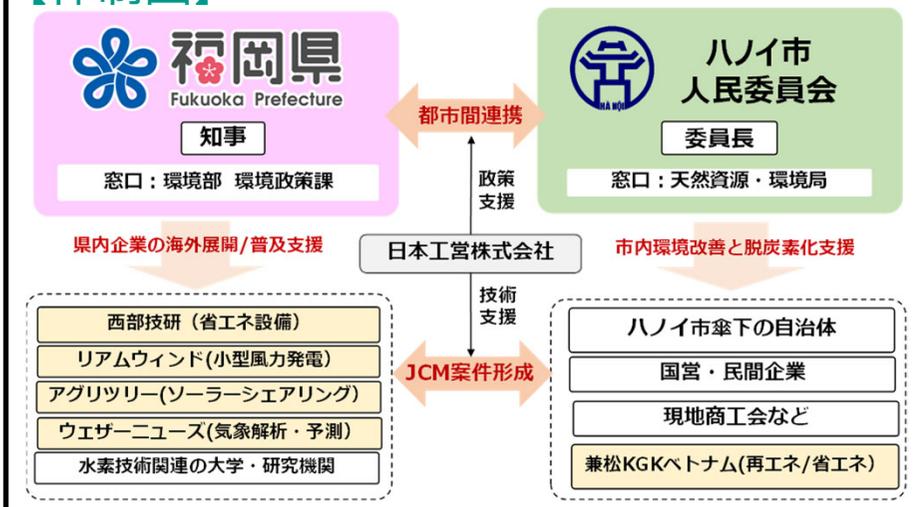
「福岡県地球温暖化対策実行計画（2017年3月）」を基に、省エネルギーや再生可能エネルギー導入、水素エネルギー利活用などを進める緩和策及び適応策を推進してきた。

## 福岡県のSDGsの取組

「環境総合ビジョン/第4次環境総合基本計画（2018年3月）」の策定や「SDGs取組事例集（2021年6月）」を通じて、県民・民間事業者・行政のSDGsの取組を積極的に支援している。

# ベトナム国ハノイ市-福岡県に関する都市間連携

## 【体制図】



## 【写真】



都市間連携対面協議



現地ワークショップ

## 【事業活動・成果】

### <自治体レベル>

- ・都市間連携協議の実施：3回
- ・現地ワークショップ及びJCMセミナーの開催：2回

### <民間企業及び大学の活動>

- ・現地調査の実施（政策レビュー、現地企業との面談、ハノイ市内の工場・ビルに関する情報収集など）
- ・現地ワークショップでの温暖化政策の紹介および日本の脱炭素技術紹介
- ・現地大学とのソーラーシェアリング導入に向けた協力覚書の締結（準備中）
- ・小型風車導入候補地の選定と現地調査の実施

### ・成果：

- ①日本の廃棄物管理・技術に関する情報提供
  - ・野焼き対策（農業由来のバイオマスの活用）
- ②JCM適用技術の提案
  - ・営農型太陽光発電（ソーラーシェアリング）
  - ・高効率小型風力発電（レンズ風車）
  - ・ビル省エネ設備（全熱交換器）
  - ・燃料転換技術（工場向けVOC濃縮装置）
- ③都市間連携由来のJCM設備補助事業の採択  
「ビントゥアン省における16MW小水力発電プロジェクト」(令和4年度)